

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会「賛助会員」のご案内

—誰もが希望を持てる社会の実現に向けて—

平素より、当会の活動をお支え下さり、誠にありがとうございます。

去る3月、内閣府による40歳以上のひきこもりの実態調査が公表されました。

それによると40歳から64歳の中高年のひきこもりが推計で61万人にのぼることが分かりました。これまでも私共の調査からもひきこもりの長期高齢化は明らかでしたが、改めて深刻な現実を知ることとなりました。2015年の15歳から39歳までの調査結果も踏まえると推計115万人以上が社会から孤立状態にあると言えます。さらに、その家族（親・兄弟姉妹）も含めるとひきこもりに関しての悩みや苦しみを抱えた人たちの数は膨大な数になります。

それは、同時に、偏見や世間体の壁から孤立無援に追い込まれ、誰とも繋がれず、そして、制度の狭間で適切な支援も受けられずにいる多くの人々の存在でもあります。この数字が示すことは、ひきこもりの問題は、もはや「甘え」や「自己責任」という言葉で片付けられる問題ではなく、一度人生のルールから外れると復帰が困難な社会、日々過酷さを増す職場環境、世間からの同調圧力など、私たちをとりまく社会構造や環境の変化による要因が大きく影響しているとも言えるでしょう。

これまで当会では、世間から見えづらいひきこもりの実態を2002年から継続的に調査を実施し、家族、本人が孤立しないよう全国に家族会をつくってまいりました（2019年5月現在、38都道府県53支部）。地域で家族やひきこもり本人が安心して出かけられる場所を確保するために「対話交流会」を開催してきました。また、ひきこもり支援力の向上をめざし、行政や民間の支援者を対象に「ひきこもり支援研修」、本人や家族と共に寄り添っていくための「ひきこもりピアサポーター」の養成を行ってまいりました。

私たちが直面している課題は喫緊の課題ではありますが、同時に長期的な側面も持ち合わせています。そのためには、皆さまの継続的なご支援が必要です。私たちの活動に賛同していただくことで、上記の活動はより多くの人へと届くこととなります。そして、今も困難を抱えている人への安心と希望となります。この国で生きる人たち誰もが生きやすい社会、多様な生き方が保障され、誰もが希望を持てる地域社会の実現。それが私たちの目指す理想の社会です。

どうか、皆様のお力をお貸しください。よろしくお願い申し上げます。

令和元年5月

特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会
共同代表 伊藤正俊 中垣内正和

特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会から

今回ご縁ができたみなさまへ

一緒に私たちの活動を応援してください

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会は
全国ネットワークを有する唯一のひきこもり家族会（当事者団体）です

<賛助会員募集のお知らせ>

当会の活動は、全国で孤立している多くのご家族を支え、生き辛さとともに、ひきこもらざるをえない本人が、自分の意思で、それぞれの人生を生きていくことをサポートする活動です。

今この日本でひきこもる人たちが増えているという現実には、これまでの社会システムや、価値観、習慣などにどこか無理が出てきているというサインであるように思えます。

ひきこもり問題の解決を通じて、私たちと一緒に、今の日本を誰もが希望を持てる生きやすい社会へと変えていきませんか？

●賛助会員：1万円／年（一口）

賛助会員になると

- 当会の機関紙「旅立ち」をお送りいたします（年4回）
- ひきこもり支援に関する最新情報をいち早くお届けします。
- 全国大会や各種イベントに優先的に参加できます。
- ホームページで販売している書籍を会員価格で購入できます。

お振込先

ゆうちょ銀行口座 記号番号：00110-6-708246

加入者名：NPO 法人 KHJ 家族会連合会

<他行からの場合>

店名：〇一九 預金種目：当座 口座番号：0708246

名前：トクヒ) ケイエイチジエイカゾクカイレンゴウカイ

—お申し込み・お問い合わせは—

特定非営利活動法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 3-16-12-301 <http://www.khj-h.com>

TEL 03-5944-5250 /FAX 03-5944-5290

MAIL: info@khj-h.com